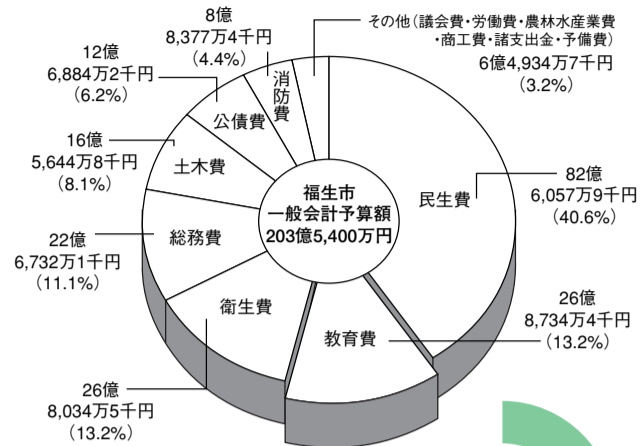


平成21年度(当初予算) 教育予算の概要をお知らせします

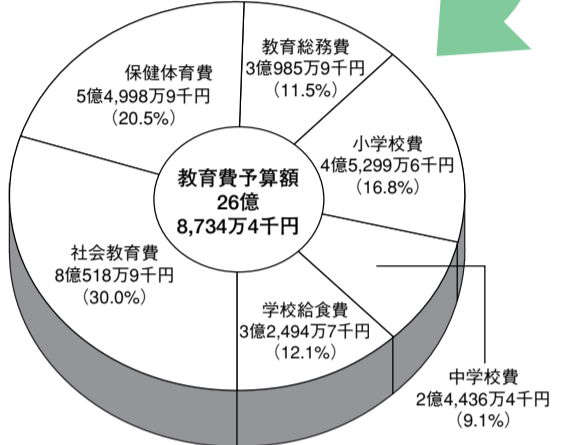
平成21年度の市の一般会計予算は、203億5千400万円。そのうち教育予算は、26億8千734万4千円で、一般会計予算に占める割合は約13.2%となっております。

平成21年度教育予算の主な事業について紹介します。

一般会計予算



教育予算



○市民一人当りの予算 (単位: 千円)

区分	平成21年度
教育費	2,687,344
一人当りの金額	44

(注) 人口については、60,774人 (4月1日現在) の数値で算出。

○児童・生徒一人当り学校教育予算 (単位: 千円)

区分	平成21年度
小・中学校費	697,360
一人当りの金額	160

(注) 児童数・生徒数については、4,351人 (5月1日現在) の数値で算出。

- #### 平成21年度の主な事業
- 教育総務費**
 - 教育相談事業 1, 586万3千円
 - 英語教育指導員(外国人)事業 1, 159万2千円
 - 学校適応支援室事業 515万4千円
 - スクールソーシャルワーカー活用事業調査研究 771万円
 - 理科支援員配置事業 82万3千円
 - 宿泊学習教室事業 375万2千円
 - 小学校費**
 - 児童・生徒による音楽のまちづくり(楽器購入等) 100万円
 - 第二小学校便所改良事業 422万1千円
 - 第三小学校通級指導学級設置事業 409万2千円
 - 中学校費**
 - 児童・生徒による音楽のまちづくり(楽器購入等) 500万円
 - 中学校教育用パソコン等整備事業 521万7千円
 - 学校給食費**
 - 第一・第二給食センターボイラー改良工事 2, 101万6千円
 - 生涯学習推進計画策定支援委託 230万円
 - 社会教育費**
 - 市民会館指定管理委託 8, 176万5千円
 - 小ホール舞台改良事業 7, 414万8千円
 - わかざり会館屋上防水改良工事 560万円

福生市の代表として 青少年海外派遣生決定!

7月21日(火)から8月3日(月)までの14日間
アメリカ合衆国(ワシントン州シアトル市)へ

市では、将来、国際的な視野に立って活躍できる人材の育成を図ることを目的として、毎年夏休み期間中に、「青少年海外派遣生」として、市内在住の中学生を海外に派遣しています。

今年も14日間の行程で、アメリカ合衆国(ワシントン州シアトル市)に向けて12名の派遣生が7月21日(火)福生市役所を出発します。

現地ではホームステイをしながら、大学での英語研修、青少年団体や日系老人ホームとの交流を通じて、お互いの国の歴史・伝統文化を紹介しあい、相互理解を深めます。

派遣生たちは、事前研修として、5月下旬から毎週日曜日に英会話講習や現地で披露する歌や踊りの練習をしています。

「福生市を代表して派遣される」という自覚を持って、全員がんばっています。

- ◎派遣生の皆さん(順不同、敬称略)
- 高橋 里奈 (福生第一中学校・2年)
 - 三輪 千陽 (福生第一中学校・2年)
 - 鵜野有理恵 (福生第二中学校・2年)
 - 大東 直樹 (福生第二中学校・2年)
 - 川村夏奈子 (福生第二中学校・2年)
 - 田村 仁美 (福生第二中学校・2年)
 - 大庭友里絵 (福生第三中学校・2年)
 - 唐橋 俊行 (福生第三中学校・3年)
 - 櫻井明日佳 (明治大学付属明治中学校・2年)
 - 高橋 花奈 (都立立川国際中等教育学校・2年)
 - 高橋 健 (都立武蔵高等学校附属中学校・2年)
 - 田村 利朗 (東京電機大学中学校・2年)



問合せ
社会教育課 社会教育係 ☎551・1950

「ふっさっ子の広場」市内全小学校で開設

「ふっさっ子の広場」は、放課後等に、そのまま小学校内の施設や校庭を利用し、安全・安心な見守りの中で、子どもが楽しく過ごせる、学び・交流・体験の場です。



四小開場式の様子
サポーターが福生天王ばやしを披露

平成19年にモデル校として第六小学校で始まったこの事業も、平成20年度に、第三・第五・第七小学校に開設され、そして、本年6月には第一・第二・第四小学校に開設されたことにより、現在、市内全小学校で実施されています。

「ふっさっ子の広場」では、学年の異なる子どもとの交流の中で、上級生が自慢げに折り紙を教えたり、ページマを回して見せたり、それを下級生が目を輝かせて教えてもらっている様子と、集団での育ち合いいも芽生えています。

また、地域の多くのサポーター(ボランティア)の協力

もいただいています。学習サポート、昔あそび、紙芝居、楽器演奏など、「ふっさっ子の広場」にお出でいただき、様々な体験や学びの機会を作っていただいています。

「ふっさっ子の広場」では、今後とも多くのサポーター(ボランティア)の参加をお待ちしています。

「一緒に遊ぶならできます」「見守りなら」「これなら指導できます」という方、大歓迎です。

定期的でなく、一回だけの参加でも結構です。詳しくはお問合せください。

**皆さんのお力を
お貸しください。**

問合せ
社会教育課 社会教育係
☎551・1950